

リポビタンD チャレンジカップ 2023 日本代表 VS サモア代表 2023.0722 編



## 運営報告 札幌ドーム初のテストマッチ成功へ向けて

関係者外秘/Confidential



## EVENT MANUAL

7.22  
札幌

イベントマニュアル  
-最終稿-  
(2023.7.19)

Japan Rugby Football Union  
公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

所属/Company :

氏名/Name :

80 ページにおよぶ日本代表戦運営マニュアル ㊟

### ミッション

北海道ラグビーの日の日、日本代表戦の受け皿となるために、日本協会と北海道協会との連携を構築する。

### レポート

1994 年月寒ラグビー場（日本代表 VS 香港代表）以来、北海道で開催するテストマッチであるため、日本協会と北海道協会の連携構築はゼロベースで始まった。情報共有が上手く行かず、テストマッチの魅力を表現するためにもっと出来る事があったのでは、というのが全体的な印象である。

役割の明確化、情報システムの整理、北海道ローカルスポンサーの取り扱いなどが今後の課題である。

#### ■開催まで

- ・直前までキックオフ時間が決まらなかったためタイムスケジュールの確定が遅れた。それに伴い告知やチケット販売期間が短くなってしまった。

#### ■当日の運営

- ・試合運営は日本協会のパッケージマニュアルに沿って進められたが、地域協会との連携に不慣れなこと、開催地の地域事情の把握が不十分なこと等々の要因で、客輸送のためのバス運行や駐車場の手配等がギリギリとなった。

- ・御成対応や招待客に関し、日本協会から自治体(札幌市、小樽市)や協会への情報提供がスムーズに行われなかった。

- ・レフリー・ドクターは日本協会、その他サポートメンバーは北海協会という形で、運営メンバーへの伝達ラインが複数あり、現地協会にレフリーの配置・入場時間等の情報が伝わってこなかった。

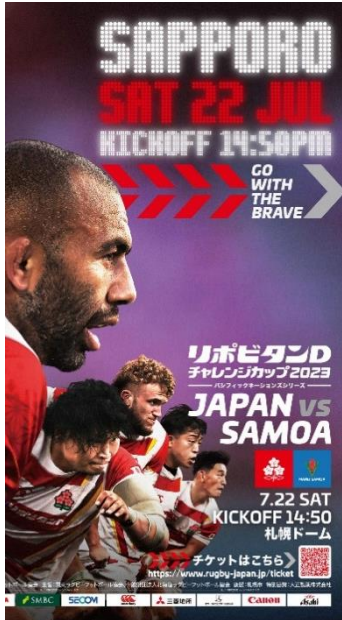
- ・サモアの練習用具や練習後のセラピストの手配など、事前に十分な情報把握が行われておらず、個人的なルートでの用具(ウェイト器具)やセラピストの手配が発生した。

- ・警備やビジョン、放送関係は札幌ドーム指定業者(北海道シミズ、オーテック等)が担当した。

## 広報戦略報告01

### 千・力・六

札幌駅前通地下広場



ポスター&フライヤー



札幌千力六柱巻き広告



リーチ選手と、師匠佐藤幹夫理事長

#### ●柱巻き広告掲出

掲出期間 6月30日(金)~7月23日(日)

掲出期間 24日間

掲出本数 112本

広告費換算 3千万円以上(電通北海道試算)

#### ■ テレビスポット CM

北海道4局で実施 (tvh 除く)

※6月20日から約1ヶ月間

#### ミッション

コアファンは当たり前。ニワカも勿論。そして一人でも多くのビギナーに日本代表戦の情報を届ける。

#### レポート

テレビスポット広告、北海道新聞広告などを中心に宣伝展開を実施。広く道民に開催を告知をするため、札幌市スポーツ局様の全面的協力体制のもと、札幌市の地下歩行空間の柱巻き広告(金額換算すると3000万円相当)などを実施し、地に脚のついた宣伝を行った。また、宣伝のタイミング的に話題を作る必要もあり日本ラグビーフットボール協会 岩淵健輔専務理事の札幌市長表敬訪問なども設定しマスコミの注目度を高めた。テレビについては全局が全面協力体制を敷き、パブリシティなどを都度実施。また、新聞全国紙のラグビー担当記者との懇親会を試合前日に設定しコミュニケーションを密にした結果、試合に協力的な事後の記事掲載の実現が叶った。

## 広報戦略報告02



丹羽競技委員長による TV 番組広報活動

■ 直近の日本代表戦を北海道エリアで放送し、機運醸成に務めた。

7月15日(土) オールブラックス・フィフティーン戦

[日本代表 vs All Blacks XV] @えがお健康スタジアム(熊本)

札幌テレビ放送[日テレ系]

●放送

(土)25:05~27:05

番宣15秒スポット 7月1日(土)~15日(土) 30本

STV

■ 番組内パブリシティ 一部抜粋 (他3局でも実施)

STV

●どさんこワイド朝

|放送日時 7月14日(金) 5:00~6:30内

想定尺 90秒

・スポーツコーナーにて番宣とチケット販売告知

●どさんこワイド179

|放送日時 6月22日(木) 15:48~19:00内

想定尺 30秒 [出演:北海道ラグビー協会 丹羽競技委員長]

・「街角30秒枠」にてチケット販売告知

|放送日時 7月10日(月) 15:48~19:00内

想定尺 5分 [出演:北海道ラグビー協会 丹羽競技委員長]

番組内にて番宣とチケット販売告知



## 山の手高校全校生徒による両国国家斉唱 選手の心に火をつけろ！



スクラムユニゾン村田さんによる山の手高校での集中練習



札幌ドーム屋上広場での直前練習イベント



キックオフ前の両国ナショナルアンセム斉唱

### ミッション

この試合は札幌ドーム初開催の日本代表テストマッチである。札幌山の手高校出身リーチ・マイケル選手の地元念願の壮行試合を盛り上げる。

観客全員で両国国歌を歌い、サモアチームに対するリスペクトを伝える。

### レポート

全校応援の山の手高校の生徒に両国の国歌を歌ってもらう。

スクラムユニゾンに頼んで生徒に国歌の指導をしてもらう。

スクラムユニゾン代表の廣瀬俊朗さんとの交渉の結果 2 日間にわたり村田匠さんより指導を受けることになった。

7月10日(火) 14:30~15:30 山の手高校体育館

7月21日(金) 13:00~14:00 山の手高校体育館

※生徒会の取組み：昼休みに1週間サモアの国歌を流した。

※ラグビー部の取組み：サモアの国の事やラグビー事情についての発表を行った。

村田さんの指導は素晴らしく全員しっかりと歌っていた。

当日の歌詞カードはサモアの国旗が裏面全体に印刷されていてTV も取り上げていた。

## プレミアムシート 特典フードは「小樽なると屋」とスパードライで！



プレミアムシート限定のスペシャルフード



プレミアムシートのフードを提供して頂いた小樽なると屋さん

### ミッション

ヨーロッパや南半球など、本場でのラグビー観戦と言えばフィッシュ&チップスにビール。プレミアムシートのお客様に北海道のソウルフード「半身揚げ、ザンギ」とビールの特典を提供し、北海道オリジナルの観戦スタイルを楽しんでいただく。

### レポート

ラグビー観戦を楽しんでもらいたいという協会スタッフの想いで、プレミアムシート購入のお客様には、地元で大人気の小樽なると屋の半身揚げとザンギが入ったパーティーセットを用意した。当日はキッチンカーで揚げたてのフードと生ビールアサヒスパードライを頬張りながら、楽しそうにラグビー観戦をしていただけた様子が印象的であった。

道外からの観客が多かったプレミアムシートでは、初めて食べる北海道のソウルフードにとっても満足していただけたと思う。